

## アル・アクサ洪水第223日目：新たなICJ公聴会 | アッバス、ハマス非難 | さらなる兵士の死傷 | 新たな虐殺で民間人死亡

Palestine Chronicle, 2024年5月16日、脇浜義明訳、田中一弘補訳



イスラエルはガザでパレスチナ市民に対する虐殺を続けている。(Photo: via WAFA)

### 主要トピック

- \*イスラエル・メディアによれば、イスラエル軍はラファ市攻撃部隊を増強し続けている。
- \*昨日（5月15日）のジャバリヤ地域のビル爆破事件でイスラエル兵5人が死亡、16人が負傷したことを軍が認めた。
- \*ガザ全体でイスラエルの虐殺で子どもを含む多数のパレスチナ人が死亡。
- \*ガザ保健省によれば、10月7日以降のイスラエルの軍事行動で殺害されたパレスチナ人は35,233人、負傷者は79,141人である。

### 最新情報

5月17日 01:30am

- \*イラクのイスラーム・レジスタンス：我々はエイラート（紅海の北、アカバ湾に臨むイスラエル最南端の港町）にある重要目標をドローンで攻撃した。
- \*アル・ジャジーラ：ベルギー公立ゲント大学がイスラエルの3研究機関との連携をやめる決定をした。
- \*米国下院：行政府がイスラエルへの安全保障関連の支援を遅らせたり、止めたり、取り消すことを禁止する法案を可決。
- \*ガーディアン：スペイン外相がイスラエルへ武器を運ぶ船をスペインの港に停泊させない方針を続けると言ったことを報道。

5月17日 12:15am

- \*イスラエル・メディア：空軍が昨夜ガリラヤの海上を飛んでくる不審物体を撃墜した。
- \*ヤイル・ラップド：現政府ではこの戦争を勝てない。ハマスを解体する前に現政権を解

体しなければならない。

\*米国防総省：ハマスが現在米軍が建設工事しているガザ用臨時棧橋を攻撃する徴候はない。

\*アクシオス：イスラエルは、イスラエルの監視と保護のもとでパレスチナ人と国連役人が通れるように、ラファ検問所を開ける計画をエジプトに伝えた。

ヒズボラ：我々が前に破壊したラミム兵舎のスパイ機器を修繕しているイスラエル人技術者チームを迫撃砲で攻撃した。

\*米政府高官：バイデン政権はイスラエルにラファ検問所の封鎖をやめよと要求している。

5月16日 10:30 pm

\*米国防総省：我々はイスラエルが自衛できるように武器弾薬と防空兵器をイスラエルに供給し続けている。

\*ホワイトハウス：数日以内に燃料と援助物資がガザに入っている。

\*米国防総省：我々はイスラエルのガザ回廊占領を支持しない。イスラエルのラファ攻撃は限定的と考えているが、それを支持しているのではない。

\*カナダ：西岸地区の入植者の暴力の激化は危険をもたらす。

\*チャンネル12：米国が兵器供給宣言した後の武器弾薬の第一陣がイスラエルへ到着した。

\*イスラエル軍：ガザ回廊で弾薬の爆発でイスラエル兵一人が死んだ。

\*ヨアヴ・ギャラント国防相：コマンド・フォース数部隊がラファ東部の戦闘に投入した。

\*アル・カッサム旅団：我々はラファ市東部でイスラエル工作隊をおびき寄せて、爆弾攻撃して、死傷させた。

\*ホワイトハウス：ガザ停戦へ向けての努力がなされている。

5月16日 9:00 pm

\*イスラエル軍：ジャバリヤでは軍事上のミスがあった。我々の調査によると、わが軍の戦車がわが軍の兵士が立てこもっていた建物を砲撃した。明白な軍事的ミスである。

\*ヤイル・ラピッド：ガザを統治する政府を変える話をする前に、わが国を統治する政府を変えなければならない。

\*アル・カッサム旅団：我々はジャバリヤ東部へ侵攻するイスラエル占領軍の司令部を大口徑迫撃砲で攻撃した。

\*米務省：我々はラファへの大規模軍事行動は誤りだと思う。

\*アル・カッサム旅団：我々はジャバリヤ東部で占領軍の司令部を砲撃した。

\*米務省：我々はハマスを打倒する軍事的圧力が必要だと思うが、同時に政治的な道も必要だと思う。

\*タイムズ・オブ・イスラエル：バイデン政権はガザへの支援物資を運ぶトラック団を攻撃したイスラエル人に制裁を課すことを検討している。

\*ネタニヤフ首相：ラファ攻撃はハマスの旅団を壊滅するうえで極めて重要だ。

\*ハマス：我々はマハムード・アッバスのアラブ連盟首脳会議での発言と和解とパレスチナ統一に関する彼の姿勢を遺憾と思う<sup>1</sup>。

\*チャンネル12：イスラエル兵の親族が、政府が「明日」をどうするか決定をできないことに抗議して、閣僚会議に抗議文を送った。

5月16日 8:00 pm

\*アル・ジャジーラ：イスラエル兵の親族が、政府が「明日」をどうするか決定をできないことに抗議して、閣僚会議に抗議文を送った。

\*イスラエル軍ラジオ放送：数十人のデモ隊がヨアヴ・ギャラント国防大臣の解任を要求

---

訳注1. アッバスは「10月7日、ハマスが一方的な決定によって実行した軍事作戦は、イスラエルにガザ地区を攻撃するさらなる口実と正当化を与えた」と批判した。

してテルアビブの本通りを封鎖した。

\*ガザ政府メディア室：包囲された Beitoun の住民から 5 日間連続で数十件の訴えが寄せられた。Beitoun 市の数千人の市民はジャバリヤへの攻撃が始まってから食物も水も受け取っていない。

\*イスラエル軍：占領地ゴラン高原とガリラヤにあるイスラエル軍施設への攻撃に反撃する作戦を 10 回行った。その間に兵士一人を失った。

\*アル・カッサム旅団：我々は、アル・クッズ旅団との共同行動で、ジャバリヤの東にある敵の砲兵拠点を迫撃砲で攻撃した。

\*アル・ジャジーラ：ガリラヤとレバノン国境付近のおよそ 30 の町で、敵の侵入を予告する警戒警報が鳴り響いた。

\*国連スポークスマン：ガザへ援助物資を搬入するのは、陸路がもっともふさわしく、効果的で、効率的なルートである。

\*国連事務次長（人道問題担当）：ガザでは飢饉が差し迫った問題だ。イスラエルのラファ攻撃のために人道支援活動が行き詰まり、計画も出来なくなっている。

\*イスラエル軍参謀総長：レバノン国境でわが軍はしっかり態勢を整えている。

5月16日 6:30 pm

\*ヒズボラ：ジャル・アル・デイルの軍施設にあるスパイ機器を攻撃して、破壊した。

\*米海軍長官：我々はこの半年間で「フーシ派」が発射した数百発のミサイルやドローンに対応した。

\*パレスチナ・メディア：ガザ市中部の市立公園近くにイスラエルのドローンを使った攻撃で二人が死亡した。

\*マナマ・サミット宣言<sup>2</sup>：我々はガザの即時停戦を要求し、ラファで起きていることを非難する。我々はパレスチナ人が国家を作る権利を具体化する国際和平会議の開催を要求する。

\*アル・ジャジーラ：レバノン南部からイスラエルが占領しているクファル・シュバ高原のアル・サマカにあるイスラエル軍施設に向けてミサイル2発が発射された。

\*国際司法裁判所所長：当裁判所はイスラエルが主張する予防措置は戦争状態から生じる様々な波及的現象に対応するものではないと判断する。イスラエルは必要とされる人道支援がガザ回廊の住民に届くようにすべきである。イスラエルは自国軍がガザのパレスチナ人の権利を侵害しないことを保証すべきである。

\*アブドゥル・マリク・アル・フーシ（フーシ派指導者）：イスラエルがラファへの侵攻と侵略を続けていることは、パレスチナ支援のあらゆる前線をいっそうエスカレートする必要があることを示している。我々はパレスチナ支援の闘いを第4ステージにまで強化し、今後の状況によっては第5ステージに向かう準備をしなければならない。我々は闘いの勢いと戦力のレベルを第4ステージまで強化する。イスラエルに物資を輸送する企業の船舶は、我々の能力が届く限り、攻撃標的にする。

5月16日 4:30 pm

\*ガザ政府メディア室：イスラエル占領軍はジェノサイド戦争で100人以上の科学者や学者を殺害した。我々はパレスチナ人社会の傑出したグループを形成する科学者や学者の殺害を非難する。

\*ウォールストリート・ジャーナル：(エジプト政府高官の言葉として)：イスラエルはラファ検問所の再開と管理・運営をエジプトに要求したが、エジプトはそれを拒否した。イスラエルの提案の中にはパレスチナ自治政府（PA）にラファ検問所の監視に一役担わせる案もあった。

\*カン：上ガリラヤのメトゥラを標的にしたヒズボラの砲撃のために3人のイスラエル兵が死亡した。

---

訳注2. 第33回アラブ首脳会議で発表されたバーレーン宣言。

\*国際刑事裁判所への南アフリカ代表団：ガザではなおもイスラエルのジェノサイドが続いている。イスラエルがガザでジェノサイドを行う意図があることを明確に示すたくさんの証拠がある。前の裁判所命令にもかかわらずイスラエルはジェノサイドをやめていない。現在ラファで起きていることは、ガザ回廊の全面的破壊に向かう一步を表している。イスラエルは安全地帯だと避難民に言った地域にも爆撃を行っている証拠がたくさんある。民間人は次々と避難場所を追われている。裁判所は早急になんとかすべきだ。例え自衛名目であっても、ジェノサイドは正当化されない。

5月16日 3:00 pm

フランス外務省：我々はイスラエルのイタマル・ベン＝グヴィル国家安全保障大臣のとても容認できない発言を非難する。彼の発言は緊張を煽り、和平への大きな障害である。我々は、パレスチナ国家の可能性を損なう入植政策の継続に強く反対することを改めて表明する。

\*アル・カッサム旅団：我々はジャバリヤ東部で2台のイスラエルのメルカヴァ戦車を2つのシャワズ弾で破壊した。我々は、アル・クツ旅団といっしょに、ジャバリヤでメルカヴァ戦車を砲撃し、戦車の傍らにいたイスラエル部隊と交戦し、死傷者を出させた。ジャバリヤ難民キャンプの中では、アル・クツ旅団の戦士と共同戦線をはって、イスラエル特殊部隊と交戦し、死傷者を出させた。ジャバリヤ市の東ではアル・ヤッシン105砲で3台のメルカヴァ戦車を攻撃した。

\*イスラエル・メディア（イスラエル軍の言葉として）：この24時間で15人のわが軍兵士が負傷、そのうち11人はガザの戦場で負傷した。

5月16日 2:00 pm

\*アル・カッサム旅団：我々はケレム・アブ・サレム駐屯地近くにある敵の司令部を標的に砲撃した。

\*アル・カッサム旅団：我々はジャバリヤ難民キャンプ内のアブ・ゼイトゥーン検問所でアル・クツ旅団と共同作戦を行った。キャンプ内でイスラエル特殊部隊と交戦、何人かを殺傷した。我々はメルカバ戦車をアルヤッシン105砲弾の標的とした。

5月16日 1:30 pm

\*エジプト・メディア：エジプトのアブデル・ファタハ・アル・シシ大統領はパレスチナ・イスラエル紛争を終わらせたいという政治的意志がまったく見えないと言った。彼はマナマ・サミットの開会式のスピーチで、パレスチナの大義の否定、パレスチナ人の追い出し、パレスチナ人の強制移住を拒否することを繰り返して言った。

\*マハムード・アッバス：10月7日にハマスが一方的に行った軍事行動はイスラエルにガザ攻撃の口実を与えた。

5月16日 1:00 pm

\*アル・カッサム旅団：我々はジャバリヤの敵陣後方で2台のブルドーザーを爆破した。

\*アル・ジャジーラ：ガザ北部のアル・ファルガ地区の民家を標的にしたイスラエルの爆撃で4人のパレスチナ人が死亡し、何人かが負傷した。

\*ロシア大統領：ウラジミール・プーチン大統領は、中東の前例のない緊張エスカレートを背景に、パレスチナ問題の正しい解決が特別に重要であると強く言った。

5月16日 12:00 pm

\*アル・ジャジーラ：イスラエル南部、ガザ回廊とエジプトとイスラエルの国境が接する地点にあるキブツ、ケレム・シャロームで警戒警報が鳴った。

\*アル・カッサム旅団：我々はジャバリヤ市の東で占領軍のメルカヴァ戦車1台をストロボ弾で破壊した。乗組員は多分死傷したであろう。

\*イスラエル・メディア：イスラエル人人質の家族は政府と指導者等に、意見の違いを越えて、調停国の助けを借りて、パレスチナ抵抗勢力との交渉を再開することを、要請した。

\*ヒズボラ：我々はイスラエル兵舎ザリットとスパイ機器を砲撃した。

\*アル・ジャジーラ：ジャバリヤ難民キャンプ内のアル・アウダ病院の救急車を標的にし

たイスラエルの無人攻撃で、救急隊員2人が負傷した。

\*イスラエル軍：本日今朝から40発の砲弾がレバノンから飛んできた。

\*アル・カッサム旅団：我々はイスラエル軍兵員輸送車をアル・ヤシン105砲で攻撃し、乗組員を殺傷した。

\*QNN (Community Network News)：イスラエル機がジャバリヤ難民キャンプの中の市場にミサイル2発を撃ち込んだ。

5月16日 11:00am

\*アル・ジャジーラ：40発のミサイルがゴラン高原とガリラヤ地区向けに発射された。

\*マアリヴ：昨夜からイスラエル軍第89旅団がラファ攻撃に加わった。

5月16日 10:00am

\*アル・ジャジーラ：イスラエル軍が南レバノンの町アイタ・アル・シャアブを急襲した。

\*イスラエル軍：レバノンから上ガリラヤのマタト入植地向けに2発のロケット弾が発射されたが、死傷者はゼロだった。

\*米国中央軍：我々はパレスチナ人に救援物資を届ける任務の一環としてガザ海岸に仮説栈橋を設置した。

\*アル・ジャジーラ：イスラエル軍の民家標的攻撃のために、パレスチナ人ジャーナリストのムハンマド・ジャージュと彼の家族が死亡した。

5月16日 09:00am

\*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はジャバリヤ難民キャンプの中のアル・ホジャ通り地域を攻撃した。

\*イスラエル・メディア：メロン山のイスラエル軍めがけて猛烈な砲撃がレバノンからあった。

\*イスラエル軍：昨日のジャバリヤ地区の建物爆破に伴う戦闘で、わが軍の兵士5人が死亡、16人が負傷した。

\*カン：ゴラニ・ジャンクションのイスラエル軍基地内でドローン1発が爆発した。

\*パレスチナ・メディア：イスラエル軍がジャバリヤ難民キャンプを砲撃、キャンプ内ではパレスチナ抵抗勢力と占領軍の間で戦闘。

5月16日 08:00am

\*アル・ジャジーラ：フラ平原と上ガリラヤの10以上の町で、ドローン攻撃の恐れがあるとして、警戒警報が鳴った。

5月16日 07:00am

\*アル・ジャジーラ：上ガリラヤのメトゥラ地区で警戒警報が鳴った。

5月16日 06:00am

\*パレスチナ・メディア：ガザ市東部ノアル・ダラジ地域のシドラ地区の建物を標的にした爆撃で多数のパレスチナ人が死傷した。

\*アル・ジャジーラ：イスラエル軍のガザ市アル・サハバ通りの民家を標的にした爆撃で、子どもを含む3人が死亡、負傷者が何人か出た。

5月16日 04:00am

\*イラクのイスラーム・レジスタンス：我々はハイファ石油精錬所をドローン攻撃した。

5月16日 02:00am

\*イラクのイスラーム・レジスタンス：我々はエイラートの重要拠点をドローン攻撃した。

\*アル・ジャジーラ：イスラエル戦闘機が、レバノン東部のアルクライバの町々を取り囲む山岳地帯とベッカー高原のブリタルを攻撃した。

5月16日 12:30am

\*パレスチナ・メディア：イスラエル戦闘機がガザ回廊中部にあるヌセイラト難民キャンプ内のアイン・ジャルート・タワーズのアパートを標的に爆撃、女性一人が死に、数人が負傷した。